

「あはは、いいですよ！俺でなければお手伝いします」  
「姉さんは美しく聡明でそれでいて優しさに溢れた素晴らしい女性で身元もわからない俺に名前と居場所をくれた人なんだ！」  
「あの吸血鬼擬き、心の底から気に食わない。姉さんと法が許さんだったら……」

ゆるふわ系脳筋  
文武両道を地で往くスバツクの高さがあるが普段の態度を見ているととてもそうとは思えない  
あほ面でばけーっとして適当なことばかり言うが彼なりの処世術らしい  
頼まれごとに基本断らないことから便利屋扱いされているが特段気にしていない

幼少期、謎の施設で一人血だまりの中倒れているところを発見された過去を持つ。  
それ以前の記憶がほとんどなく身元もわからなかったため養子として笹野目家に引き取られた。  
忙しい両親に代わり姉である「笹野目智慧」が面倒をみてくれたので心の底から敬愛しており、姉に恥じない弟であろうと日夜邁進している。

姉の仕事上の関係者らしい「伊庭宗一」が心の底から受け入れられない。  
単に姉に近づく不届き者だからなのか、それとも……本人にもわかっていない。

親友である「佐伯涼」は浮きがちな恵一の面倒をよく見てくれている善人。  
小言は多いがそこも好ましく思っている。

幼少期の事件の際に保護してくれた警察官である「田中圭司」から気に掛けられており度々様子を見に来てくれている。  
彼が連れられてくれるラーメン屋はハズレがないので誘いにはホイホイ応じている。